

ワークショップ1

「地域医療におけるヘリコバクター診療：健診クリニック、診療所での試み」

司会 栗原 直人（練馬総合病院）

豊島 治（とよしま内視鏡クリニック）

胃癌の予防・発見・治療を体系的に行うには主要因である *Hp* 感染を含めた総合的アプローチが不可欠である。しかし、地域医療で行われる胃癌検診は胃癌の早期発見が主目的とされており、*Hp* 感染の評価は十分とは言えない。そこで、胃癌検診の評価法、保険医療への移行、検診後のサーベイランス、医療機関や自治体との連携、感染診断、除菌治療、胃癌撲滅に向けた取組など、地域における現状や問題点・工夫に関する演題を広く募集する。